

美 陵 G. C 会報

藤井寺市観光ボランティアの会

〒583-8583 藤井寺市岡 1-1-1 藤井寺市役所 6階(藤井寺市観光協会)  
TEL 072-939-1086 FAX 072-936-9777

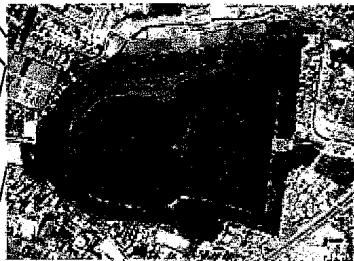
### 津堂城山古墳調査現地説明会

津堂城山古墳は古市古墳群内で最も古く造営された前方後円墳で、地元の方に最も親しまれている古墳の一つ。説明会当日(10月3日)は雨もあがり、前日の新聞紙にも大きく取り上げられたためか、見学者が早々に列をつくる。後円部墳丘にトレンチが入れられ、そこには一段目、二段目の斜面に葺石が葺かれ、テラス面には円筒埴輪が並んでいた後がくっきりと現れている。また、後の城の土塁の石積みも認められ、想像が広がる。見学者は市の担当者の方々の熱心な、またユーモアたっぷりな説明に聞き入っており、感嘆の声を漏らす。

観光ボランティアに与えられた役目は見学者の誘導で、見学者の方々と話をする機会も多い。この日の見学者は1600人。地元の方をはじめ遠くは神戸、岡山からも見学に来られており、またお年寄りから子供まで年齢も様々。色々な質問を受ける。「毎日この横の道を通っているがこのような立派な古墳とは知らなかった」「すごいですね。もっと有名であってもいいのにね」等考古学ファンと思われる方々の声が続く。わが町にあるこれら古墳をもっと大切に、もっともっと知らしめなければ(岩崎)

#### ☆ 今後の主なイベントのお知らせ ☆

1. 世界遺産を目指して 古市古墳群を巡る② 1月15日
2. 近鉄ウォーク(観梅ウォーク) 2月21日
3. 世界遺産を目指して 古市古墳群を巡る③ 4月



応神陵古墳



古室山古墳

(写真提供: 藤井寺市教育委員会)

### 百舌鳥・古市古墳群世界遺産登録に向けて(4)

#### ☆ 古市古墳群の紹介(その2)

##### ・ 応神陵古墳

墳丘長 425m・全長 700m 以上を計測し、世界第2位の地位を占める巨大前方後円墳で、二重の周濠・3段の築成を有し、斜面に葺石が施され、後円部頂上に長持型石棺を埋納する。

出土埴輪に黒斑が認められない事などから5世紀前～中頃の築造と推定される。

##### ・ 古室山古墳

3段の築成・一重の濠を持つ墳丘長 150mの前方後円墳で、東側のみ造出しが残存する。竪穴式石槨が認められ、出土した各種埴輪の形式や墳丘の形態等(後円部が極端に高く、前方部が低いなど)を考慮して、4世紀後半～末に造られた事が想定される。(T・Y)

### 第30回藤井寺市民まつりに参加して

#### 劇団はにわ座 パロディー“ふじいでら物語”

9月20日、30周年となる市民まつり(しゅらまつり)が晴天の下、盛大に開催されました。当会には、まつりの実行委員長と経済観光課長より、“古墳と修羅と井真成”をテーマとするイベントの開催を要請された。6月末のこと、準備期間も短く、当市の古代歴史をパロディー風な“ふじいでら物語”として上演すべく、作家であり会員の脚本家に原稿を依頼した。

実行委員は井真成の着ぐるみを作成中で、修羅も準備。野見宿禰の相撲衣装は京都太秦、土師八嶋の古代衣裳は羽曳野市役所より借用、万葉時代の衣裳と黒衣衣裳は手作りで作った。苦心したのは4枚の大型背景画の制作で、画家である会員の指導の下6日間、延べ64名が奮闘した。これと併行して舞台演技の練習を行い、他のボランティア(ナイス藤井寺バンドやシュレディース、悠々クラブ)の協力も得て本番に臨んだ。

微風快晴の下、当会最初で総力を結集した演劇は、観客が少なかったのが残念であったが、素人芝居ながら会員の様々な才能発揮の場となり、当会の意図したメッセージが伝えられたかと思う。後日、反省会で専門家の撮ったビデオを観た時、会員より思わず拍手が沸きあがった。(小野)

